

平成21年度12月期福岡家庭裁判所委員会議事録

1 開催日時 平成21年12月7日(月)午後1時10分

2 場 所 福岡家庭裁判所大会議室

3 組織委員数 15人

4 委員の出欠

学識経験者

植木とみ子(福岡市総合図書館長)(出),大河内徹(福岡矯正管区第三部長)(出),大村重成(福岡県精神科病院協会理事)(欠),川畑耕平(福岡家事調停協会会長)(出),レビン小林久子(九州大学大学院法学研究院教授)(出),坂本雅子(福岡市こども総合センター「えがお館」名誉館長)(出),設楽清知(NHK福岡放送局放送部長)(出),中嶋安雄(成年後見センター・リーガルサポート福岡支部副支部長)(出),矢野建典(福岡県警察本部生活安全部長)(出)

弁護士

石田光史(出),松原妙子(出)

検察官

戸谷博子(出)

裁判官

濱崎 裕(委員長)(出),坂主 勉(出),有吉一郎(出)

5 ゲストスピーカー

補導受託者 井上 一郎

福岡少年友の会副会長 小野 ワサコ

6 説明担当者

日野靖史(事務局長),西野雅生(首席家裁調査官),黒田修(家事首席書記官),池辺泰男(少年首席書記官),赤桐一博(次席家裁調査官)

7 議事の経過及び結果(概要)

(1) 委員長及び各委員あいさつ

(2) 委員長代理の指名

委員長は、坂本雅子委員を委員長代理に指名した。

(3) 家庭裁判所における少年事件手続等の説明及び質疑応答

裁判所の説明担当者が、少年事件の受理から終局までの手続と「教育的措置」の位置づけなどを説明した。

その後、同説明担当者と各委員とで質疑応答を行った。

(4) 「補導委託」について

ゲストスピーカーが、受託者となった経緯、受託者としての心構え、委託された少年の数、成功事例、失敗事例及びその他の関連事項について講演した後、各委員と質疑応答を行った。

(5) 「教育委的措置」について

ゲストスピーカーが、福岡少年友の会設立の経緯、活動の現状（少年の付添人活動、親子合宿への付添活動、公園清掃活動等）及びその他の関連事項について講演した後、各委員と質疑応答を行った。

(6) 次回期日

平成22年5月31日（月）午後1時10分

(7) 次回テーマ

ア 家庭裁判所に関する諸問題

イ 植木とみ子委員及びレビン小林久子委員の2人が、それぞれ上記アのテーマで講演を行い、その後、他の委員と質疑応答を行う。